



このガイドでは、フィルタおよびプロンプトの操作方法、配信コンテンツでのエージェントの使用方法、および条件の作成方法と使用方法を説明します。

これらおよびその他のタスクの詳細は、Oracle Technology Network の [Oracle BI EE ドキュメント](#) を参照してください。



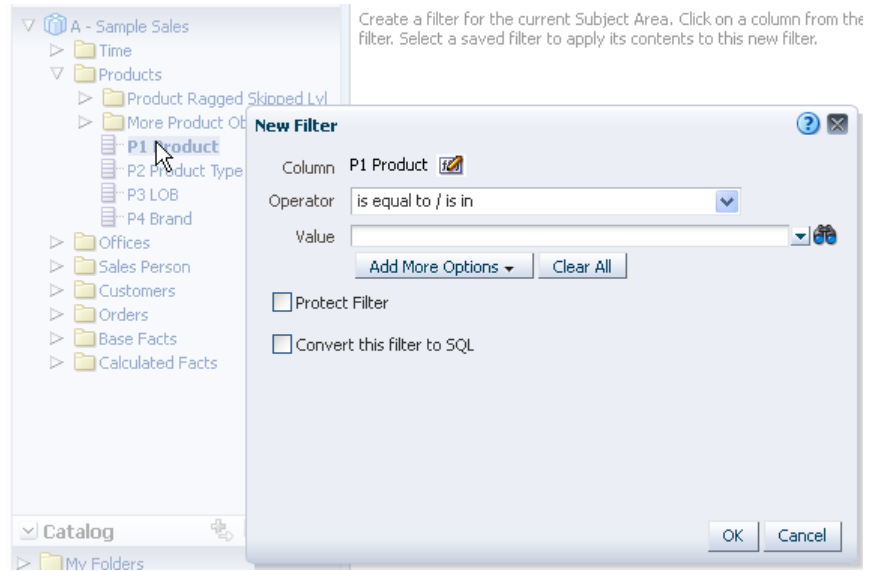
フィルタ、選択ステップおよびプロンプトの操作

名前付きフィルタの作成

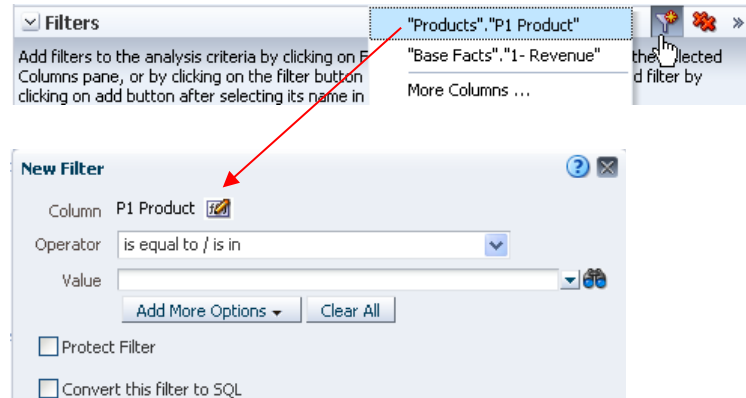
フィルタは、分析の実行時に表示される結果を制限して、結果から特定の質問に対する回答を得られるようにします。

名前付きフィルタ(定義した後、再使用できるように名前を付けてカタログに保存したフィルタ)を作成する手順は次のとおりです。

1. グローバル・ヘッダーで「新規」をクリックして、「フィルタ」を選択します。
2. サブジェクト・エリアを選択します。フィルタ・エディタが表示されます。
3. 「サブジェクト・エリア」ペインで、フィルタを作成する列をダブルクリックします。「新規フィルタ」ダイアログが表示されます。
4. フィルタ基準を指定します。
5. 「OK」をクリックします。
6. 「フィルタの保存」をクリックします。



インライン・フィルタの作成



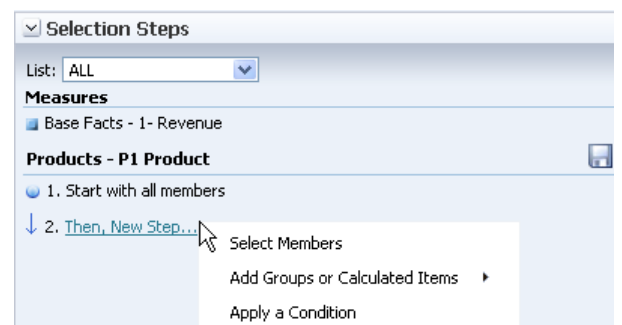
インライン・フィルタ(使用時点で定義するため、名前を付けてカタログに保存しないフィルタ)を作成する手順は次のとおりです。

1. フィルタを作成する分析を編集します。
2. 「フィルタ」ペインで、「現在のサブジェクト・エリアのフィルタを作成」ボタンをクリックして列を選択します。「新規フィルタ」ダイアログが表示されます。
3. フィルタ基準を指定します。
4. 「OK」をクリックします。
5. 分析を保存します。

選択ステップの作成

選択ステップも、分析の実行時に表示される結果を制限して、結果から特定の質問に対する回答を得られるようにします。

1. 選択ステップを作成する分析を編集して、「分析エディタ: 結果」タブをクリックします。
2. 必要に応じて、ツールバーの「選択ステップ・ペインの表示/非表示」ボタンをクリックして、「選択ステップ」ペインを表示します。
3. ステップを定義する列の「次に、新規ステップ」リンクをクリックします。
4. メニューから、作成するステップ・タイプのオプションを選択し、表示されたダイアログで必要な入力を行います。



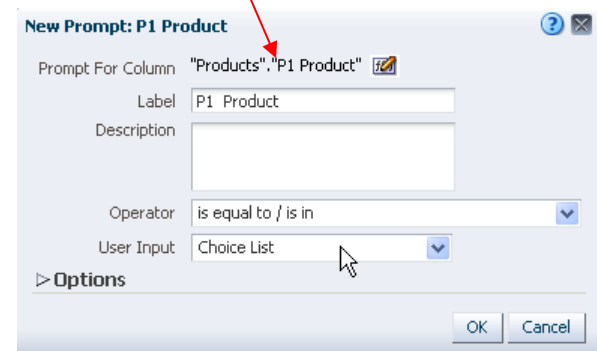
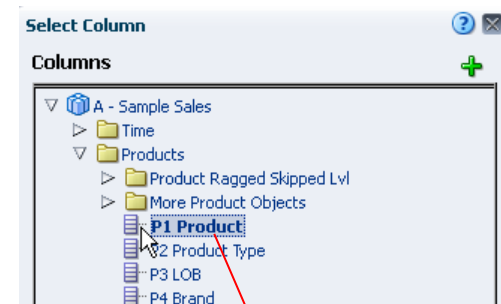
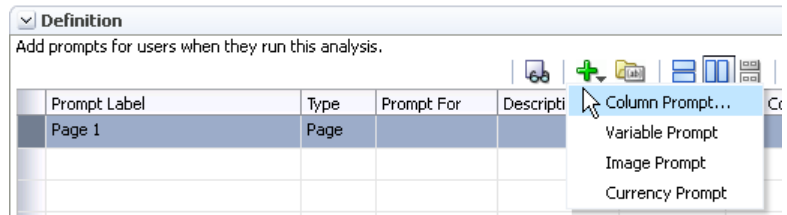
列プロンプトの作成

プロンプトは別の種類のフィルタで、結果に含める特定のデータ値を選択できるようにします。この結果は、個別の分析に使用することも、特定のダッシュボードまたはダッシュボード・ページに含まれる複数の分析に使用することもできます。



ダッシュボードの列プロンプトの作成

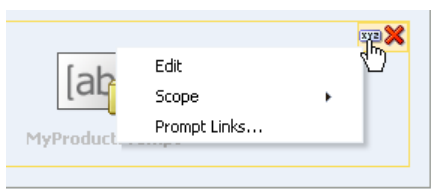
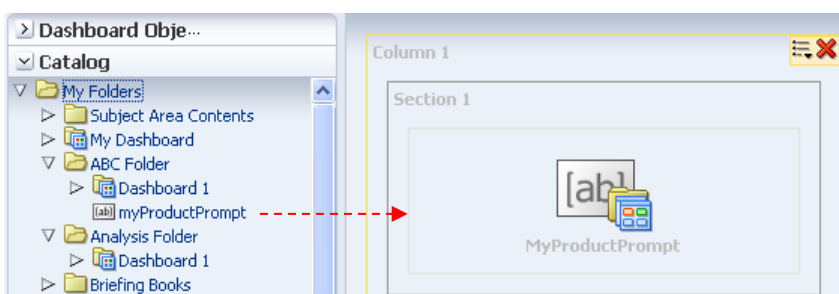
1. グローバル・ヘッダーで「新規」をクリックして、「ダッシュボード・プロンプト」を選択します。
2. サブジェクト・エリアを選択します。プロンプト・エディタが表示されます。
3. 「定義」ペインで「新規」ツールバー・ボタンをクリックし、「列プロンプト」を選択します。「列の選択」ダイアログが表示されます。
4. 列を選択して、「OK」をクリックします。「新規プロンプト」ダイアログが表示されます。
5. プロンプト基準を指定します。
6. 「OK」をクリックします。
7. プロンプト・エディタで「プロンプトの保存」をクリックします。



分析の列プロンプトの作成

1. 列プロンプトを作成する分析を編集します。
2. 「分析エディタ: プロンプト」タブをクリックします。プロンプト・エディタが表示されます。
3. 「定義」ペインで「新規」ツールバー・ボタンをクリックし、「列プロンプト」を選択してカスケード・メニューから列を選択します。「列の選択」ダイアログが表示されます。
4. 列を選択して、「OK」をクリックします。「新規プロンプト」ダイアログが表示されます。
5. プロンプト基準を指定します。
6. 「OK」をクリックします。
7. 分析を保存します。

ダッシュボードへのダッシュボード・プロンプトの追加



1. ダッシュボード・プロンプトを追加するダッシュボードを開きます。
2. 「ページ・オプション」ボタンをクリックして、「ダッシュボードの編集」を選択します。ダッシュボード・ビルダーが表示されます。
3. ダッシュボード・ビルダーの「カタログ」ペインで、ダッシュボード・プロンプトを探し、ダッシュボード内のセクションにドラッグ・アンド・ドロップします。
4. ダッシュボード・プロンプトのプロパティを設定します。

プロパティを設定するには、「ページ・レイアウト」領域でマウス・ポインタをダッシュボード・プロンプトに合せ、「プロパティ」ボタンをクリックしてプロパティを選択します。

たとえば、「プロパティ」をクリックし、「有効範囲」を選択して、次のいずれかのオプションを選択します。

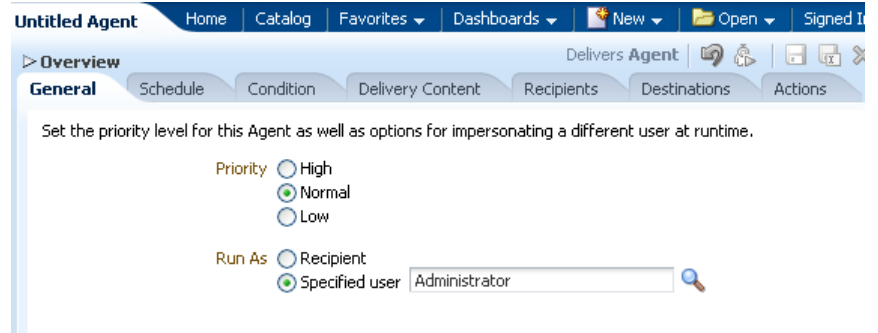
- 「ダッシュボード」を指定すると、ダッシュボード全体にプロンプトが適用されます。
 - 「ページ」を指定すると、ダッシュボード・ページにプロンプトが適用されます。
5. ダッシュボードを保存します。


エージェントを使用したコンテンツ配信

エージェントの作成

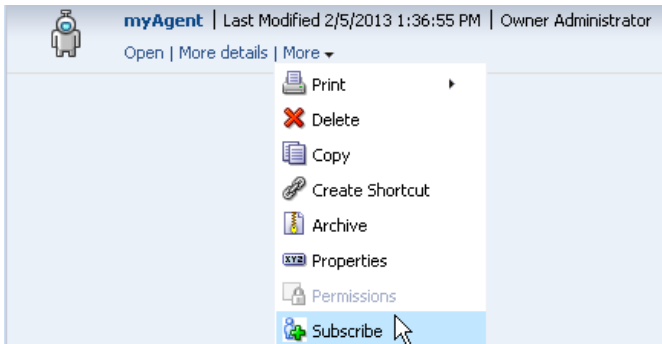
グローバル・ヘッダーで「新規」をクリックして、「エージェント」を選択します。エージェント・エディタが表示されます。

1. 「一般」タブをクリックして、エージェントが送信するコンテンツの優先順位、および配信コンテンツの生成方法を指定します。
2. 「スケジュール」タブをクリックして、エージェントが実行される時点を指定します。
3. 「条件」タブをクリックして、エージェントによるコンテンツ配信、およびアクションの実行が常に行われるか、あるいは特定の条件下で行われるかを指定します。
4. 「配信コンテンツ」タブをクリックして、ダッシュボード・ページ、保存された分析など、エージェントで配信するコンテンツを指定します。
5. 「受信者」タブをクリックして、エージェントの配信コンテンツの受信者、およびエージェントへの登録が許可されるユーザーを指定します。
6. 「送信先」タブをクリックして、コンテンツが送信される場所を指定します。
7. 「アクション」タブをクリックして、エージェントの終了時に実行されるアクションを1つ以上指定します。
8. エージェントを保存します。



注意: エージェントの保存後は、「エージェントを今すぐ実行」ツールバー・ボタン  をクリックすることで、エージェントを実行できます。

エージェントへの登録

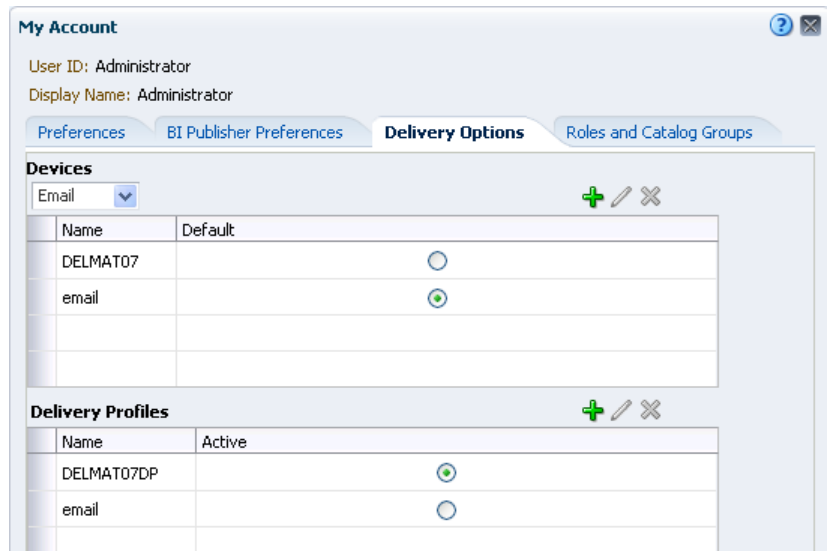


1. グローバル・ヘッダーで「カタログ」をクリックして、登録するエージェントに移動します。
2. エージェントの「詳細」リンクをクリックして、「登録」を選択します。

デバイスおよび配信プロファイルの構成

エージェントがアラートを生成したときに、ユーザーへの送信に使用されるデバイスおよび配信プロファイルを構成する手順は次のとおりです。

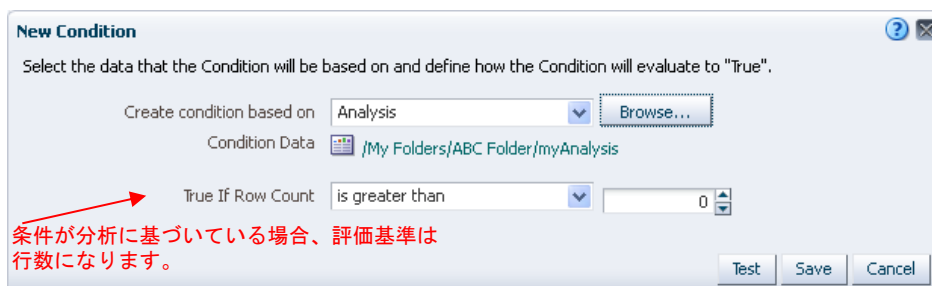
1. グローバル・ヘッダーで、「次としてサインイン」ユーザー名をクリックして、「マイ・アカウント」を選択します。「マイ・アカウント」ダイアログが表示されます。
2. 「配信オプション」タブをクリックして、デバイスおよび配信プロファイルを指定します。
3. 「OK」をクリックして、設定内容を保存します。



条件の作成および使用

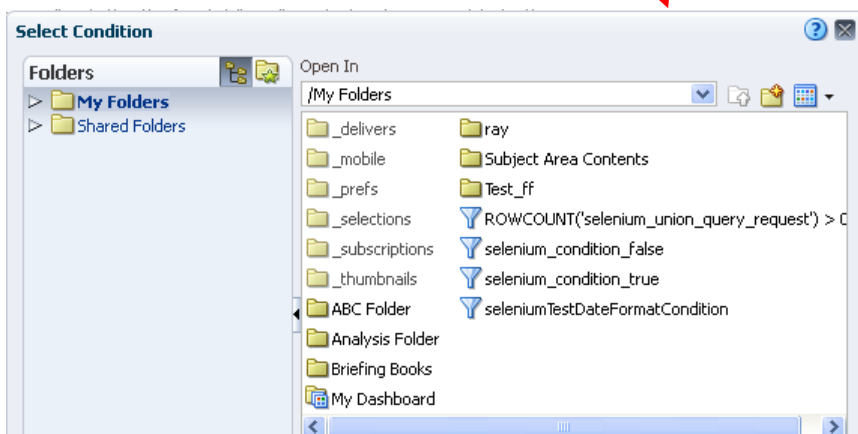
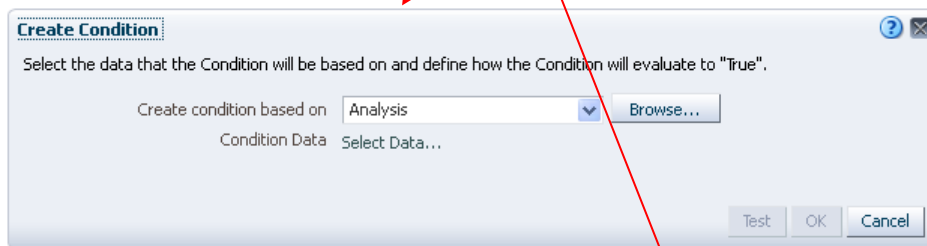
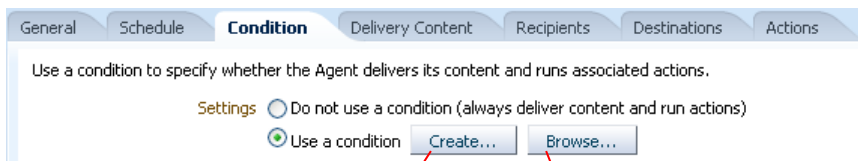
名前付き条件の作成

1. グローバル・ヘッダーで「新規」をクリックして、「条件」を選択します。「新規条件」ダイアログが表示されます。
2. 「次に基づいて条件を作成」ボックスで、条件が「分析」または「KPI」のどちらに基づくものかを選択します。
3. プロンプト表示されたフィルタを編集するか(オプション)、いずれかの KPI デイメンションの値を指定します。
4. 評価基準を指定します。
 - 分析の場合は、「演算子」ボックスで行数に適用する演算子を指定します。その後、「行数」ボックス(複数も可)で評価対象の行数を指定します。
 - KPI の場合は、「KPI が次の場合は条件が true」ボックスで KPI ステータスを選択します。
5. 条件をテストする場合は、「テスト」をクリックします。
6. 「保存」をクリックして、条件に名前を付けてカタログに保存します。



注意: 名前付き条件は、エージェントおよびダッシュボード・ページで使用できます。次の手順では、条件(名前付きまたはインライン)を使用して、エージェントがコンテンツを配信するか、アクションを実行するかを決定します。

エージェントがコンテンツを配信するか、アクションを実行するかを決定する際の条件の使用



1. エージェントを編集します。
2. 「エージェント・エディタ: 条件」タブをクリックします。
3. 「条件を使用」ボックスを選択します。
4. 次のように操作します。
 - インライン条件を作成する場合は、「作成」をクリックして「条件の作成」ダイアログを表示し、ダイアログに必要な入力を行います。
 - 名前付き条件を選択する場合は、「参照」をクリックして「条件の選択」ダイアログを表示し、ダイアログに必要な入力を行います。
5. エージェントを保存します。